

事業所名 認知症対応型ふたばデイサービスセンター

令和5年度第1回運営推進会議開催報告書

開催日時	令和5年8月2日	14:00~15:00
場所	高齢者総合福祉施設ウィローふたば内会議室	
参加者		議題
利用者	0名	1. 運営推進会議とは
利用者家族	1名	2. 運営方針について
地域住民の代表者	2名	3. 認知症対応型デイサービスとは
市職員	1名	4. 認知症対応型ふたばデイサービスについて
地域包括支援センター	1名	5. 2022年度の取り組み
事業所	3名	6. 2023年の取り組み
		7. ご意見、ご感想
会議録		
<p>1. 運営推進会議とは</p> <p>2. 運営方針について</p> <p>3. 認知症対応型デイサービスとは</p> <p>4. 認知症対応型デイサービスについて</p> <p>5. 2022年度の取り組み</p> <p>6. 2023年度の取り組み</p> <p>7. ご意見、ご感想</p> <p>(1) ご感想 (認知症対応型デイサービスについて)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デイサービスで過ごしている主人の様子を初めて見たが、家とは顔つきが全然違う。デイサービスで何をやってきたか本人に聞いても覚えておらず、今日動画や写真で主人が楽しそうに過ごしている姿を見ることができて安心しました。(利用者家族)</li> <li>・デイサービスで取り組んでいる内容は非の打ちどころがなく立派。(地域民生委員)</li> <li>・ホームページ等で空き状況がわかると民生委員として相談に乗りやすいと思いました。(地域民生委員)</li> <li>・食事に力を入れているのだと思いました。食べるのが楽しめるとうれしく思います。 地域包括でもいつまでも食事を楽しめるように口腔体操や口腔ケアに力を入れていく予定です。(地域包括支援センター)</li> </ul>		

(2) ご意見

(施設について)

- 20年前に主人が脳梗塞で倒れ、こちらに入所を申し込んだがその当時はたくさんの方が入所待ちをしていたので、別の施設に入所をしました。

(町内会長)

→今は以前に比べると入所待ちの人数も少なく早くご案内できるようになりました。理由としては

- ① 入所施設が増えたことにより、入所施設の選択肢が増えた。
- ② 要介護3以上で在宅生活をしている方は、在宅生活継続を希望される傾向にある。

- 現場の方から見て、特別養護老人ホームをもっと市内に作った方がいいと思いますか。(瀬戸市高齢福祉課)

→身体状況は元気だが認知症状から在宅生活の継続が難しくなり入所を希望している方が多く見えるので、要介護度関係なく特養の入所ができる仕組みができるといいと思います。

→施設を作っても職員が集まらず、全稼働ができない可能性もあると思います。

- 離職率は？(瀬戸市高齢福祉課)

→7%ぐらい。(年間7~8人ぐらいが辞めていく)

次回開催日 令和6年2月頃を予定

議事録作成者 青山麻希